

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 4 年度の事業報告書  
令和 4 年 7 月 1 日から令和 5 年 6 月 30 日まで

特定非営利活動法人べっぷかんこうかい

1 事業の成果

昨年同様に無料体験会や能楽指導を実施し、能楽の普及活動に努めた。例年通り、大分市平和市民公園能楽堂発行の能楽堂新聞の掲示や会員への送付により、能楽についての広報活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千 円)
能楽の指導、 伝授に関する 事業	能楽の指導(チラシ等により一般からも参加者を随時募集)を実施した。	(A) 7/08、10、 8/23、9/23、 9/24、25、 10/24、25、 11/21、22、 12/20、21、 1/20、21、 2/18、20、 3/14、15、 4/05、13、 5/08、09、 6/20  (B) 水江舞台 大分市平和市 民公園能楽堂 (C) 各回 5 名程度	(D) 能楽に関 心のある 市民 (E) 各回 12 名 前後	606 千円
能楽に関する 普及事業	能楽の普及のため、当団体の設立趣旨に添った方に限り、舞台を貸し出した。	(A) 7/6、7/7、 8/24、9/13、 10/19、11/14、 12/26、1/24、 3/29、4/26、 6/23  (B) 水江舞台 (C) 各回 1~2 名程	(D) 能楽に関 心のあ る市民	216 千円

	ポスターの掲示、チラシの配布により体験会を実施した。	(A) 9/24 (B) 水江舞台 (C) 5名	(D) 能楽に関心のある市民 (E) 13名	41千円
	伝統文化親子教室	(A) 9/23、24、25 (B) 文化庁 (C) 5名	(D) 能楽に関心のある市民・子供 (E) 5名程度	143千円
日本の伝統芸能・文化の振興を図る事業				
その他第3条の目的を達成する為に必要な事業	実施しなかった。			

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書  
 令和4年7月1日から令和5年6月30日まで  
 特定非営利活動法人 ベつぷかんこうかい  
 (単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	600,000	
賛助会員受取会費	6,000	606,000
2 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		
受取民間助成金		
4 事業収益		
普及事業収益	50,000	
伝統文化親子教室	227,875	
振興事業収益	5,000	282,875
5 その他収益		
受取利息	25	
雑収益		25
経常収益計		888,900
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	73,660	
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	73,660	
(2) その他経費		
通信費	17,633	
減価償却費	123,564	
水道光熱費	191,375	
地代家賃	216,000	
租税公課	26,460	
保険料	169,236	
消耗品費	11,339	
旅費交通費	94,003	
雑費	84,063	
その他		
その他経費計	933,673	1,007,333
事業費計		
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当	60,000	
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	60,000	
(2) その他経費		
会議費		
支払利息		
不動産賃借料	24,000	
修繕費		
事務費	4,661	
通信費	6,688	
水道光熱費	21,264	
租税公課	2,940	
交際費		
寄附金		
保険料	18,804	
消耗品費	5,967	
雑費	34,365	
その他経費計	118,689	178,689
管理費計		
経常費用計		1,186,022
当期経常増減額		-297,122
III 経常外収益		
1 受取配当金		
2 雑収入		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 雑損失		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-297,122
前期繰越正味財産額		4,321,450
次期繰越正味財産額		4,024,328

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和4年度 貸借対照表  
令和5年6月30日現在

特定非営利活動法人 べっぶかんこうかい  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	2,834,597	
未収金		
流動資産合計		2,834,597
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	1,189,728	
車両運搬具		
什器備品	3	
有形固定資産計	1,189,731	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		1,189,731
資産合計		4,024,328
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	4,321,450	
当期正味財産増減額	-297,122	
正味財産合計		4,024,328
負債及び正味財産合計		4,024,328

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」)

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

建物	法人税法の規定による定額法で償却しています。
器具備品	法人税法の規定による定率法で償却しています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減を明らかにするために必要な事項

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録

令和5年6月30日現在

特定非営利活動法人 ベっぷかんこうかい  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	125,796	
西日本銀行 普通預金	2,708,801	
流動資産合計		2,834,597
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	1,189,728	
什器備品		
看板設置工事	1	
薙刀	1	
エアコン	1	
有形固定資産計	1,189,731	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		1,189,731
資産合計		4,024,328
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		4,024,328